

読者

之敵

タビは俺の姿だよ

本日二月二六日、三角公園へ行ってみたら鈴木国男君遺族糾弾委員会が開かれていた。俺は何をやっているのかと思って公園へ行ってみたら、あまりにもむごい写真があった。全身アザだらけである。権力に殺された俺も思う。うで、足、体にはなぐられたようなあと、完全にボリ公どもに復しゅうされたと思う。又、写真を見つて、ごつて見たよりな人だと思った。ドヤに帰ってか

ら思いたすと、たし以前三角公園でセンター爆弾デッチあげ糾弾集会(六月二三日ごろだったと思う)の司会をやっていた人だと思ふ。中国側のほうしをかぶっていたと思ふ。体つきがよく、顔のいいような人だと思つていた。その人が死んだとはウソみたいだ。何かしらおいけど鑑共斗の人達は、死ぬ人が多過ぎると思ふ。鈴木氏、又鈴木氏、本道に俺達のことを考えている人達が死んで行くのは悲しいことだ。又、青春時代を斗争でムダにし、これからのという年に死を(いや、殺されて)えらぶとは本当に悲しい。鑑共斗のみなさん、鈴木さんの死に

対して最後まで斗って下さい(必ず大坂拘置所の完敗「殺人」がわかると思ふ)それから、鈴木さんの骨をみんなが三角公園に埋めていた時に、俺は写真を見ていたら、誰かが「ホー、このやろり、便所にクソを流していたやろりや」「こんなやろりは死んでよかった」「これは鑑共斗がみんなでなぐったんや」と言った奴がいた。俺はアソコかと思つてツラを見た。西成署の私服だよ。身長が高く、少し男まいのデカだった。やはりデカはデカだと思つた。俺も鑑に来てもう三年になる。鑑へ来て色々なことを経験した。今じゃ本道にデビが俺のすがただと思ふ。鑑へ来る前は、高校(商業)を卒業してコックを二年間(ある大手のチエージ店)やって、それから弁当屋

を一年間やり、又ある時は法政大学生活協同組合のコックもやった。法政ランチャや○○○P(コーポ)ランチャなど毎日一万食以上作ったよ(もちろんみんなで)法政大生協も約六ヶ月でやめ家にいづらくなって、始めて土方をやったんだ。

始めての土方は小笠原へ行つたよ。まだ返還されて四年目の年だった。東京のたけしばさんばしから、船で約三八時間(父島丸)、三ヶ月間の契約で俺は半年間いたよ。毎日があの時は楽しかったよ。山を見れば野生のヤギがいるし、海はきれいだし、又、女の子はハーフなし土方をバカにしないよ(都会みたいにするていいよ) 本道にいい所だったよ。それから土方以外の仕事はしたくないよ。だから鑑へ流れたんだよ。あまり長くなるからこれでやめる

よ。じゃーみなさんお元気で。

この御手紙には、一労働者よりとあるだけで名前は書いてありませんでした。鈴木君の件についてカンパが同封されてありましたが、この問題は現在、関西教授連絡センター(TEL37210779)を中心に「大拘内施設事件対策会議」が結成されていますので、そちらへ手渡しをお願いします。またお便り下さい、待っています。

ケツ上死!?

H・T

先号のオカマ特集、ちよっと取材不足です。オカマに会える場所に、一番かんじんな所がいくつか抜けていたり、本当のオカマさんは男装のまま。オナミさんなどは、二週間ぐ

らいヨーロッパ旅行という景気の上さ。「竹之屋」という臨間茶屋も出ていません。顔の整形に数百万もかけた大〇すの現役、戦後史では凡才のイギリス大財閥の跡継ぎ、るばるイギリスから世界のケツを求めて、ついに鑑ヶ崎にきて一八才のケツ上死をとげた話。オカマの話だから抜けているのもいいですが?

ケツ上死なんであることはじめて聞きました。想像しただけで、私メは鳥はだが立ちそりです。『渡世』のメンバーにその趣味のあるのは一人もいず、その辺がオカマ特集の限界だったかも。(別にあなたがその趣味を持っているという事ではないですヨ) 次号は酒特集というところで、今からでも結構!是非そのケツ上死の話を書いて下さい。待っています。